

第 139 回 素粒子原子核研究所運営会議議事要旨

日 時 令和 5 年 7 月 5 日 (火) 13 : 30 ~

場 所 管理棟大会議室 + ウェブ (Zoom) 併用

出 席 者

- 【構成員】 花垣議長、浅井委員、飯嶋委員、五十嵐委員、市川委員、後田委員、荻津委員、川越委員、久世委員、小松原委員、塩澤委員、高橋委員、田島委員、田村委員、飛山委員、永江委員、中尾委員、中野委員、中平委員、中村哲委員、中村隆司委員、橋本委員、松本委員、三原委員
(欠席：瀬戸委員)
- 【オブザーバー】 齊藤素粒子原子核研究所長、足立理事、内丸理事、幅理事、住吉監事、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林 J-PARC センター長
- 【管理局等】 五味田総務部長、山崎財務部長、永木研究協力部長、外山施設部長、幸田参事役、坪監査室長、櫻井人事労務課長、岡田研究協力課長、佐藤施設企画課長、島根共同利用支援室長

議 事

オープンセッション

(1) 所長報告

(2) サイエンストーク

和田 道治 素粒子原子核研究所・教授から、「現代原子核物理学の四つの課題への KEK 和光センターの挑戦」と題して、サイエンストークが行われた。

【2】第 138 回議事要録の確認について

花垣議長から、資料 1 の議事要録については事前に確認済みであり、確定版を配付している旨の説明があった。

【3】報告

(1) 人事異動

齊藤所長から、資料 3 に基づき報告があった。

(2) 研究員の選考結果について

齊藤所長から、資料 4 に基づき報告があった。

(3) 第 35 回大強度陽子加速器における原子核素粒子共同利用実験審査委員会 (J-PARC PAC) の審査結果について齊藤所長から、資料 5 に基づき報告があった。

<主な意見・質疑応答等>

・課題番号 T98 の Approval status について「Test Experiment」と記載されているが、そのようなテスト採用枠があるのか。

→テストの枠があるわけではなく、通常の枠の中で認められたもの。「短い時間でもよいからテスト的に使用したい」という申請の下に承認された。

(4) J-PARC ハドロン電源棟における火災発生について
齊藤所長から投影資料に基づき報告があった。

(5) 各プロジェクト報告

1. SuperKEKB 報告

飛山委員から、SuperKEKB の状況について報告があった。

2. Belle と BelleII 報告

中尾委員から、Belle と BelleII の状況について報告があった。

3. J-PARC 報告

小松原委員から、J-PARC の状況について報告があった。

【4】 審議

(1) 次期所長候補者の選考方法について

花垣議長から、資料6に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(2) 自己評価委員会委員について

齊藤所長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(3) 教員公募（素核研・講師・若干名）

齊藤所長から、資料8に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

(4) 大強度陽子加速器における原子核素粒子共同利用実験審査委員会の委員追加について
齊藤所長から、資料9に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

・次の議長は誰か。

→本件のPACの議長は、委員の中から素核研所長の指名によって決まる。

(5) 教員人事（素核研 23-13・特任助教2名・Belle）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、特任助教2名が選考された。

(6) 特定有期雇用職員の雇用計画について（素核研（理論）・特定人事・特別教授1名・NAOJ
とのクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、特別教授1名が選考された。

【5】 研究活動報告

(1) 素粒子原子核研究所

(2) 物質構造科学研究所

(3) 加速器研究施設

(4) 共通基盤研究施設

【6】 閉会

次回の開催については、令和5年9月29日（金）13:30 から開催するとの案内があり、閉会した。

以上